

はいうす



小樽市立張碓小学校



＜教育目標＞

- 学習にはげむ子ども
- 礼儀正しい子ども
- 健康な子ども

HP毎日更新中



第11号

令和7年1月30日

子どもは未来の担い手

校長 西山 誠一

遅くなりましたが、保護者、地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

キャッシュレス化が進み、現金派の私も少しずつ電子マネーの利用を始めました。このまま行くと、紙幣や硬貨を目にすることが減っていくのではないかと思います。そして、これは科学技術の進歩のほんの一部に過ぎません。

スマホが普及し、生活スタイルが大きく変わりました。子どもたちが活躍する10年後、20年後の社会はどのようなになっているのでしょうか。明らかに言えることは、人間と同じような認知能力を備え、瞬時のデータ管理が行えるAIとの共存社会です。また、働き方も変わり、様々な国の方や障害のある方、AI搭載のロボット等と一緒に仕事をするのが当たり前になっているように思います。

そんな時代を生きる子どもたちに、必要な力は何でしょうか。私は、多様性を受け入れる寛容性と、正解のない解に向かう学びの姿勢だと思います。そのためにも、学校では、他者とのかかわる機会を大切にしていきます。同時に、日々の教育活動でICT機器を利活用していきます。

次世代を担う子どもたちが、科学技術の消費者としてだけでなく、新たな価値の創造者になってほしいと願います。未来に向けて、今年も歩みを進めていきます。

張碓在住でありNYでも活動されているジャズピアニスト、野瀬 栄進さんをお呼びし、ピアノの生演奏をしていただきました。野瀬さんと私は、中学・高校の同級生です。張碓での再会を機に、ぜひ子どもたちのために演奏をお願いしたいと話したところ、快諾してくださいました。

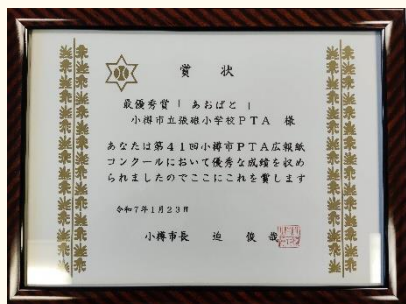
野瀬 栄進さんコンサート

野瀬さんは、「となりのトトロ」等の子どもが知っている曲や、ご自身が作曲した曲などを演奏してくださいました。お昼の30分程度の時間でしたが、子どもたちはピアノの世界に引き込まれていました。

野瀬さんとの出会いが、音楽に興味をもったり、将来の夢をもつことにつながったりしていくと嬉しいです。



◆◆◆ PTA広報紙「あおばと」 最優秀賞！ ◆◆◆



張碓小PTA広報紙「あおばと」が、小樽市PTA広報紙コンクールで最優賞（小樽市長賞）に選ばれました。おめでとうございます。

生活・広報委員の皆さんが、学校に何度も取材に訪れ、クラブ活動や「あおばと発表会」などの様子を紹介する記事を集めてくださいました。そして、とても見やすいレイアウトで編集されました。審査委員からは、「温かい目線で作られている」「少人数の学校ならではの魅力を感じる」などの講評をいただきました。

今後、PTAが集まる場で表彰を行いたいと思います。

3学期が始まりました！

20日間の冬休みが終わり、1月14日（火）から3学期が始まりました。学校には再び子ども達の元気な声が戻ってきました。

始業式では、児童会から「3学期は、スキー学習や卒業式があります。短い学期ですが、6年生との思い出をたくさんつくりましょう。」と呼びかけました。また、西山校長から箱根駅伝の「たすき」をつなぐ場面や走り終わって倒れ込んでしまう選手も立ち上がって深々と礼をする様子を紹介し、仲間を信頼し全力で取り組むことの大切さ、周りの人たちへ感謝の気持ちを表すことの大切さを子どもたちと確認しました。



なわとび検定、再開しました

3学期に入り、なわとび検定を始めています。1月15日（水）は1・3班、21日（火）は2・4班が行いました。久しぶりになわとびをしたため、記録の方はますますといった人もたくさんいましたが、今できる跳び方で精一杯跳んでいる姿が見られました。なわとび検定は、2月の終わりまで続きます。



「FMおたる」を見学！～5年生

1月28日（火）5年生が「FMおたる」を見学してきました。子どもたちは、放送局の中を見せていただき、説明を聞いて学びを深めていました。



「FMおたる」は社員が4名で、道内で9番目に開局されたラジオ局だそうです。他にも様々な情報を教えていただき、子どもたちは真剣に聞いていました。有意義な見学でした。



集団下校訓練を行いました

1月20日（月）5校時、冬の集団下校訓練を行いました。今回は、暴風雪等により外を歩くことに危険が伴う場合を想定して行われました。

全校児童が体育館に下校班ごとに集まり、担当教員からどのような時に集団下校になるのか、どのような順番で下校するのか、集団下校時の注意等説明を聞き、ねらいを確認しました。集団下校では、見通しの悪いところ、雪山になっているところ等危険な場所について確かめながら下校しました。終了後、今後の安全指導に生かすため、職員で危険な場所等の情報を共有しました。



スキー学習、無事終わりました ～ ご協力ありがとうございました！

1月22日は快晴、29日は雪で視界が悪い場面はありましたが、2日間とも予定通りにスキー学習を実施し、無事に終わることができました。自分の習熟度に合った班で技術の向上を目指して、スキー学習を行いました。今シーズンは、スキー場としては例年よりも雪が少なく、気温も高い状態のため、ざくざくした場所もありました。そのような状態でしたが、子どもたちは、担当教員の話聞き、班のメンバーと楽しく学習を行うことができました。午前の学習を終え、お弁当の時間になりました。友達と楽しく話をしながら、おいしい食事の時間を過ごしました。午後の学習を終えると、「もっとすべりたかった！」という人もたくさんいました。子どもたちにとって、楽しく充実した学習になったようです。保護者の皆様にはお忙しいところ、スキー道具の点検等をはじめ、お弁当の準備をしてくださり、誠にありがとうございました。



いじめ防止の取組について

平成25年に施行された「いじめ防止対策推進法」では、「いじめ」は「児童生徒と一定の人間関係にある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む。）で、その行為の対象になった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」と定義されています。例えば、友達の間で、たとえ一度きりで、今、その行為が行われていなくても、行為を受けた児童が心身の苦痛を感じていれば、学校はいじめとして認知し、解消に向けて対応します。対応については、学級担任はもちろんのこと、生徒指導の担当者をはじめ、養護教諭、管理職等も加わり、学校全体で組織として対応いたします。

学校では、「いじめ防止基本方針」を策定し、ホームページにも掲載しています。いじめ防止に向けた取組として、「いじめ防止標語づくり」、児童会・生徒会オンラインミーティングの取組、年2回実施の「いじめの把握のためのアンケート」等を行っています。また、児童会では、全校みんなが仲良くなれるように全校遊び等の計画を立てて取り組んでいます。今後も引き続き、子どもたち全員が学校に通うのが楽しいと感じる学校づくりを進めて参ります。何か不安や心配なことなどありましたら、学校までご連絡いただきますようお願いいたします。